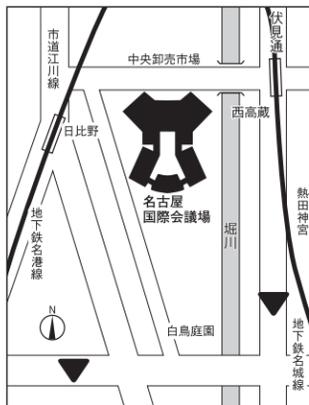


開催要項

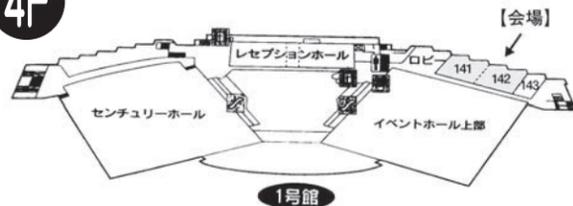
- 日時：2019年12月10日(火)10:00～16:30
(受付 9:30より)
- 会場：名古屋国際会議場 1号館141～142
(名古屋市熱田区熱田西町1番1号)
電話 (052) 683-7711

〈会場施設案内図〉

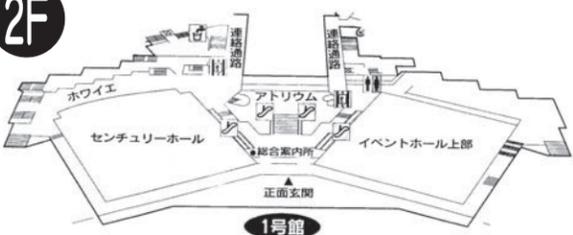
- ①名鉄又はJR「名古屋」駅から「金山」駅で下車し、地下鉄名港線に乗り換え「日比野」又は名城線の「西高蔵」で下車、徒歩5分。所要時間30分。
- ②「名古屋」駅から地下鉄東山線(藤ヶ丘方面)の「栄」で地下鉄名城線に乗り換え「日比野」又は「西高蔵」で下車、徒歩5分。所要時間30分。



4F



2F



正面玄関(2Fになります)右手のエスカレーターで4Fに上がり、その右手が会場(141～142)です。

■**申込方法**：下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、郵送又はFAXにてお申込み下さい。折り返し、参加券と振込口座名を記載した請求書をご派遣責任者までお送りいたします。参加料は開催の3営業日前までに必ずお振込み下さい。(経理処理の都合等にて遅れる場合にはご一報下さい)

- 電話による予約も受け付けます。(その場合は後日必ず申込書をご送付下さい)
- 参加料は原則返却致しかねますので、参加者の都合が悪くなった場合は、代理の方がご出席下さい。また、貴社(団体)の都合にて欠席の場合は必ず開催3営業日までにご連絡下さい。
- 振込手数料は貴社(団体)にてご負担下さい。
- 領収書は「振込金受領書」をもって代えさせていただきますのでご了承下さい。
- 参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては中止・延期させて頂く場合があります。中止の場合には速やかにご連絡致し、参加料を全額返金させていただきます。

■**キャンセルについて** 開催3日前～前日迄30%、開催当日は全額をキャンセル料として申し受けますので、あらかじめご了承ください。

■**参加料**〈1名につき〉

区分	参加数	1～4名	5名以上
改善・提案研究会会員	参加料	9,500円	参加料 9,000円
	消費税等	950円	消費税等 900円
	合計	10,450円	合計 9,900円
日本経営協会会員	参加料	13,000円	参加料 12,500円
	消費税等	1,300円	消費税等 1,250円
	合計	14,300円	合計 13,750円
一般	参加料	18,000円	参加料 17,500円
	消費税等	1,800円	消費税等 1,750円
	合計	19,800円	合計 19,250円

(注)1. いずれもテキスト・昼食代を含みます。
2. これを機会にご入会の場合、会員扱いとなります。(入会資料は下記へご請求下さい。)

■**定員**：200名

申込メ切：12月5日(木) ※ただし定員になり次第メ切らせていただきます。

■**お問合せ先**：一般社団法人日本経営協会・中部本部
改善・提案研究会事務局
[担当:山田・里見]

〒461-0005 名古屋市東区東桜1-13-3
(NHK名古屋放送センタービル10階)

☎052-957-4172 FAX052-952-7418

日本経営協会ホームページ <http://noma-chubu.jp/>
※お問い合わせは平日の9:15～17:15にお願いいたします。

キ リ ト リ 線

日本経営協会中部本部 行 FAX (052) 952-7418
改善・提案研究会事務局

改善・提案研究会会員
日本経営協会会員 一般 2019. 12. 10
(該当する方にレ印をつけて下さい)

60013989 「〈第36回〉女性社員のための改善・提案活動フォーラム」参加申込書

年 月 日

会社名 (団体)	電話 () -
	FAX () -
	Eメール
所在地 〒	
ご派遣責任者	ご所属・役職
	ご芳名
(注) []内にご記入下さい。	
参加者数 []名	<通信欄>
参加料： @¥ [] × []名 = ¥ []	

※ 参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナーなど本会事業のご案内 なお、②がご不要な場合は□にチェックしてください。□不要 ©

NOMA 7th Anniversary 第36回 女性社員のための改善・提案活動フォーラム

名古屋開催

新時代に向けて
～女性社員のモチベーションと創造力を高める～

毎年、様々な企業・団体、職種で働く女性が多数参加!

とき

2019年12月10日(火)10:00～16:30

導入講演



セルフディフェンスコミュニケーション開発
代表理事

あおしま みやこ
青嶋 宮央氏

ゲスト講演



第57次南極地域観測隊
調理隊員

わたぬき じゅんこ
渡貫 淳子氏

事例発表企業・団体 (発表順)

- ① エナジーサポート株式会社
- ② サンメッセ株式会社
- ③ 社会福祉法人慈雲福祉会 アルマガンみづほ
- ④ トヨタ紡織株式会社

主催 / 一般社団法人日本経営協会
企画・運営協力: 改善・提案研究会

10:00

10:05

11:30

12:30

14:00

14:10

14:30

15:20

15:30

16:30

導入講演

改善活動を活性化させる、 円滑なコミュニケーション術

セルフディフェンスコミュニケーション開発
代表理事

あおしま みやお
青嶋 宮央氏



【プロフィール】

テレビ局勤務後、25歳で雑誌編集会社を起業。現在、社会起業家としてNPO『セルフディフェンスコミュニケーション開発』を設立。全国の教育委員会から依頼を受け、子供、教職員に心の教育を講演。さらに、警察、消防士、医師会、歯科医師会、薬剤師会、栄養士会など【先生】と呼ばれる職業の【先生】。大学、官公庁、企業研修を含め、年間350講演。中日新聞、NHKテレビの特集番組等マスコミ取材多数。全国雑誌等でも執筆。

講演内容は、理論だけでなく、企業経営経験に基づき、考え方をプラス志向にし、すぐに実践できると高い評価を得ている。講師の親しみやすいキャラクターにより「パワーがもらえる。笑いの絶えない、寝ない講演」とリピーター率が高い。

ランチタイム・休憩

事例発表

エナジーサポート株式会社

「販管業務の整理・効率化」



私たち生産統括部は、常に改善意識をもって仕事をしております。そんな日常業務をさらに改善したいと思い、グループ員全員で全ての業務を見直しました。お互いの業務内容を理解するだけでも大変でしたが、みんなで知恵を出し合い何とか期間内に目標を達成することができました。今回は、特に効果の大きかった2つの事例を発表します。そんな私たちから一言「自分ではこれ以上改善できないと思っているやり方も、仲間に相談することにより思いもつけない改善案が出てくるかもしれませんよ。」

経営管理本部 生産統括部
販売管理グループ 主任 **木村 順子さん**

サンメッセ株式会社

「ムリや無駄を改善してコスト削減につなげよう」



私たちの部署は、機械では出来ない手作業依頼を担当しています。難しい依頼に対して、普段から話し合い、助け合い、楽しみながら仕事に励んでいます。アイデアを出し合い、工夫をしながら効率化を図りました。女性ならではのパワーを発揮し、個性豊かなメンバーでの今期の活動を紹介します。

西工場 特品課 内職係
チーフ **森脇 麻耶さん**

社会福祉法人慈雲福祉会 アルメゾンみづほ

「幸せをもたらす自立支援ケア指標を探る ～伴走型介護×価値観×みづほ式KAIGO～」



当施設における自立支援の活動が活発化するなか「利用者幸せをもたらす真の自立支援ケアとは？」に対する理解を深めました。ICF(国際生活機能分類)を用い、これまでの活動で築き上げてきた「みづほ式KAIGO」をもとに利用者の背景因子を読み解き、参加と活動に基づく自立支援の効果を検証しました。

施設長 **榊原 瑞恵さん**

トヨタ紡織株式会社

「男女の壁ってどんな壁?～『〇〇だから』をぶっ壊せ～」



働く女性が増え、私たちの職場も女性作業者が配属される事が増えました。そんな中、様々な問題が発生した時に私に出来る第一線監督者としての姿を家族に気付かされ、職場の母となると決意を決め、皆と一緒に喜びが実感できる改善を進めた事例を紹介します。

刈谷工場製造部 エレメント・コイル製品製造課
職長 **堀 みほさん**

記念品贈呈
休憩

参加者交流

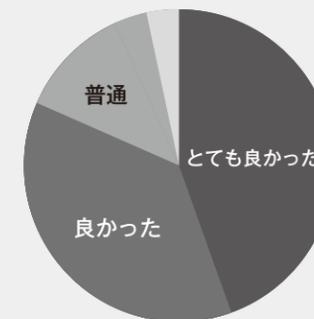
参加者のみなさんに 交流をはかっていただきます



▲過去の大会のスナップより
(参加者交流風景)

＜参加者交流 ～昨年度の声 抜粋～＞

- ・他社の改善事例の実情が分かり、参考になった。
- ・他の職場も同じような悩みを抱えていることが共有できた。解決に向けたヒントが得られた。
- ・日々の悩み事について、他社の違った視点から意見をもらえて参考になった。
- ・女性ならではの話がたくさん出て、共感することが多かった。
- ・社外の方と交流する機会が少ないので、刺激を得られ、モチベーションも上がった。



＜昨年度/参加者交流についてのアンケート＞

ゲスト講演

「南極ではたらく ～かあちゃん、調理隊員になる～」

第57次南極地域観測隊 調理隊員

わたぬき じゅんこ
渡貫 淳子氏



【プロフィール】

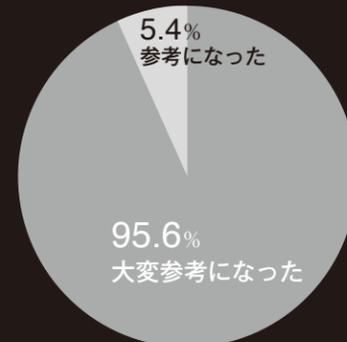
青森県八戸市生まれ。調理師。伊藤ハム株式会社商品開発部所属。「エコール辻東京」を卒業後、同校の日本料理技術職員に。出産後は、いったん職場を離れ、一児の母として家事・育児に奮闘する日々を送ってきたが、一念発起して南極観測隊の調理隊員にチャレンジ。3度目の挑戦で見事合格を果たし、母親としては初の調理隊員として第57次南極地域観測隊に参加。帰還後は、各誌でのレシピ紹介や講演会など活動の場を広げる。2018年6月放映の「世界一受けたい授業」(日本テレビ)で紹介された「悪魔のおにぎり」が大反響を呼び、南極での料理が話題となった。

著書
『南極ではたらく ～かあちゃん、調理隊員になる～』
(平凡社)

閉会のご案内

参加者の声 (昨年の大会より)

- ・導入講演は、実際に隣の方とコミュニケーションをとりながら、実践することによって内容により共感することができた。
- ・女性中心で働きやすい職場づくりを進めている事例を聴くことができ、自分自身のモチベーション向上につながった。
- ・細かなことでも、問題意識を持てることが素晴らしい改善につながる事が分かった。
- ・ゲスト講演は、チームを大切にすること、相手の気持ちを想像することの大切さを知った。自分が他者に接するとき実践したいと思った。



前回のアンケート結果(フォーラム全体)

改善・提案研究会とは

省力化・合理化・安全化・低コスト等を通じて企業経営を支える「改善・提案活動」の充実と啓蒙を目的に、1958年(設立時の名称は日本提案活動研究会)に設立されました。

主な事業として、①情報誌の発行(年4回) ②改善活動に関する各種実務セミナー・大会の実施 ③先進企業への視察④会員情報交換の場の提供等を行っております。また、改善・提案研究会の事業運営は、会員の中から企業運営委員を選出し、選出された委員が中心となって行っております。

開会あいさつ 一般社団法人日本経営協会 中部・関西本部「改善・提案研究会」企画運営委員長 川口 定

オリエンテーション 総合司会